

# 春日井民商だより

N 0.1292 2011. 9. 26

発行 春日井民主商工会

春日井市ことぶき町 183

TEL 81-1482・FAX81-9756

## 9月15日、共済会総会開かれる—恒例の保険医協会のお医者さんとの懇談も実施

9月15日(木)、春日井民商共済会の第19回定期総会が行われ、15名の参加がありました。

はじめに長谷川理事長から「今の社会の中で民商共済会の『目くばり・気くばり・心くばり』の基本的理念が求められている」「会費の集金時などに一言、声をかけるなどの身近なところから気をくばることが大切」「自分の集金の組で苦勞するところがあるが、気を付けて連絡するようにして長期未収から抜け出せた」など、自身の集金の苦勞話をおりませながら、あいさつがありました。

続いて森山民商会長から「強く大きな共済会をつくることは、助け合い共済会の基本。入会時の同時加入強化と同時に配偶者で未加入の人に声をかけきることが大切。」「自分たちの営業とくらしを守るために社会情勢について学習していこう。全商連60周年を迎えるにあたっての大拡大運動を展開している。みなさんにも協力してもらいたい」とあいさつ。

議事は、久野理事より、「安静加療見舞金などの共済請求が前年度より増えている。」という共済会の努力を示すなどの活動実績と今後の活動についての報告。2010年度決算報告、2011年度予算報告と続き次期役員体制を確認し、各種採択が行われました。

### 医療についての日頃の疑問・不満を懇談

総会終了後、保険医協会の4名の開業医の先生方と医療問題についての懇談会を行いました。

はじめに、三宅歯科クリニック院長の三宅徹哉先生より「喫煙と歯の健康」についてのお話を聞かせていただきました。お話の中では「喫煙はどのようなキッカケで始めるかが、重要。小学校で講演し、家庭で話をするというような良いながれをつくれている」「国力を落とさないためにも喫煙率を下げていく必要がある」など、喫煙率を社会的にどのように下げるのか?という話に参加者一同、興味深々の様子でした。

その後は、自由に質問し、お医者さんが受け答えをする形で交流会が進行しました。「診療を受けるのに待ち時間が長い」「頭が痛いのと歯が痛いのは何か関係があるのか」など普段抱えている健康問題について質問。先生方からは、「診療時間が長くなり、待ち時間が長くなることは仕方ない部分があるが、職員の教育をしっかりしていきたい」「精神疾患を併発されて、歯医者に来られる方が最近は多くなっているため、患者さんに納得してもらうために2時間近く話を聞くこともある」と丁寧にお答えいただきました。

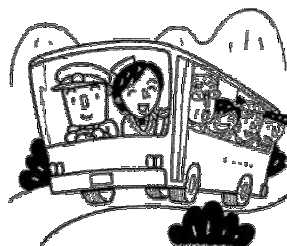
普段、なかなか聞けない自分の健康のことについて、直接聞くことができ、最新の医療情報について聞くことができる有意義な時間となりました。ご参加いただいた先生方大変ありがとうございました。

**今年も共済会バスハイクやいます**

**10月2日(日) 妻籠&南木曾温泉**

**参加費 3,000円です**

※共済会加入者のみ、未加入の方はこの機会にぜひ加入してください。定数(45)になり次第締め切ります。参加希望の方は早めにもよりの役員が事務所まで申し込んでください。



**9月中に120部の  
読者拡大に挑戦中!  
目標達成まで  
あと33部(9/20現在)**

**第5回春日井民商まつりは**

**11月6日(日)に実施します!**

いまから予定して家族そろってご参加ください。楽しい企画を相談中です!

引き続き東日本大震災支援募金にご協力ください!

**15日までの会費集金にご協力をお願いします 会計 山崎 孝亀**